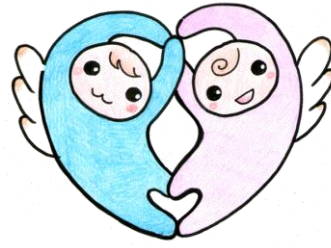


かわら版



No.86

令和元年度 No.6

2019年10月28日発行

台風15号・19号の被害に遭われた皆様へ

このたびの台風15号・19号に被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

被災された皆様が、一日も早く平常の生活に戻ることができますよう心よりお祈り申し上げます



千葉県手話サークル連絡協議会会長 外口晴久

千葉県聴覚障害者震災対策本部委員会



9月22日(日)千葉県聴覚障害者震災対策委員会が行われました。名称は震災ですが、災害時など聴覚障害者支援のための情報共有や調査等する委員会です。

台風15号により甚大な被害を受けた千葉県。各地の被害状況や聴覚障害者が直面している問題や今後の課題を話し合いました。

補足

この委員会は2011年3月11日の東日本大震災の発災後千葉県聴覚障害者協会／千葉県中途失聴者・難聴者協会／千葉市中途失聴者・難聴者協会／千葉県手話通訳問題研究会／千葉県手話サークル連絡協議会／全国要約筆記問題研究会千葉支部／千葉県要約筆記サークル連絡会の聴覚障害当事者と関係団体で「千葉県聴覚障害者震災対策本部」を設立。情報収集や調査など行っています。

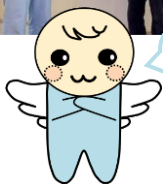
県サ連ではかわら版号外①「台風15号で困っている人」を発行、情報周知の活動をしました。(2019.9.25発行) → また、東京都手話サークル連絡協議会から支援の申し出がありました。横の繋がりをありがたく感じます。



第19回手話を考えるフォーラム2019終了

9月21日(土)～22日(日)第19回手話を考えるフォーラム2019が袖ヶ浦市民会館で行われました。今回甚大な被害を受けた南総で一時は開催できるか心配されましたが、実行委員はじめ関係者の皆様のお力で開催に至りました。自宅が被災している中、要員をされている方もいらっしゃいました。本当にありがとうございました。来年は東総です。

1日目はサークル経験年数ごとに



経験年数で
意見が違うね

交流会では



南総地域に伝わる
伝統芸能の披露も



2日目は経験年数問わず



原画の展示
もあったね



第3回 県サ連役員会

10月22日(火)千葉聴覚障害者センターにて第3回役員会が行われました。台風15号の影響では大規模停電等に見舞われた地域と普段通りの地域と県内で明暗が分かれました。情報の繋げかたについて皆さんの意見も伺いながら一緒に考えていきたいと思ひます。

【主な議題】

- ◆手話を考えるフォーラム総括
→参加者の声も参考に次年度に繋げたいと思ひます。
- ◆災害時における「県サ連」としての安否確認
→大規模停電や事務局が機能できなくなった場合、また被災者が負担にならないような情報の繋げかたを各サークルの皆さんと考えていきたい。
- ◆その他
→ブロック会議で出た要望等を聞きました。



告知

防災カルタについて

たくさんのご応募
ありがとうございます。
応募多数のため、第一次選考を
県サ連ホームページ上で開催し
来年耳の日まつりに最終選考
(投票)することにしました。
期間：来年1月～同31日
方法は12月中旬にお知らせ!

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行:千葉県手話サークル連絡協議会 責任者:外口晴久

